

2010年9月1日
株式会社日立製作所

エンタープライズサーバ「EP8000 シリーズ」に 最新の POWER7®プロセッサ搭載モデルを追加



「EP8000 795」

株式会社日立製作所(執行役社長:中西 宏明/以下、日立)は、このたび、高性能・高信頼なシステム向けのエンタープライズサーバ「EP8000 シリーズ」に、最新の POWER7®プロセッサ(以下、POWER7®)を搭載したハイエンドサーバ「EP8000 795」、エントリーサーバ「EP8000 740」「EP8000 720」「EP8000 710」の合計4機種を追加し、9月3日から販売を開始します。

最新プロセッサの搭載により、ハイエンドサーバ「EP8000 795」は、現行モデルと比べトランザクション処理性能が最大約5倍に向上し、また性能あたりの消費電力量を最大約80%削減します。これらにより、企業の基幹業務などのシステム処理を迅速にし、かつ電力コストを抑えたシステム運用が可能となります。エントリーサーバ「EP8000 740」は、現行モデルと比べ価格性能比が約5倍に向上し、費用対効果の高いシステム構築が可能です。

エンタープライズサーバ「EP8000 シリーズ」は、システムとしてメインフレームクラスの信頼性と可用性を備えた UNIX サーバです。金融機関をはじめ、企業の基幹業務システム、電力や交通といった社会インフラシステムに多くの実績があります。日立独自の高速系切替機能^(*)や日立ディスクアレイサブシステムとの連携機能などにより高信頼なシステムを実現するとともに、システムの稼働や運用に関する情報提供や AIX®予防保守パッチ提供などの高信頼なサポートサービスの提供を継続し、企業・社会の情報基盤システムの安定稼働を支えています。

日立は今後も、「EP8000 シリーズ」への最新技術の搭載や独自の高信頼機能の強化を推進し、高性能、高信頼を求めるユーザーへの積極的な拡販、導入を進めていきます。

*1 高速系切替機能 :サーバに何らかの障害が発生した場合に、すばやく現用系から待機系のサーバに切り替えることを実現する機能

■新製品の特長

1. ハイエンドサーバ「EP8000 795」

「EP8000 795」は POWER7®(4GHz)を最大 256way まで搭載可能なハイエンドサーバです。現行モデル「EP8000 595」と比べ、トランザクション処理性能が最大約 5 倍に向上し、かつ性能あたりの消費電力量を最大約 80%削減します。加えて、POWER7®の新機能である TurboCore モード^{(*)2}を活用することにより、コア単位の性能が求められるデータベース処理に要する時間を短縮することができます。

これらにより、データベースやオンライントランザクション処理システムなどといった大規模な基幹業務のシステム処理を迅速にし、ユーザーの業務効率を向上します。また電力コストを抑えたシステム運用を可能にし、システムの TCO(Total Cost of Ownership)を削減します。

*2 TurboCore モード :プロセッサチップ内の動作コア数を半分にすることで、動作しているコアの周波数を引き上げ、コア単体性能を向上させる機能。モード使用時の、コアの動作周波数は 4.25GHz

2. エントリーサーバ「EP8000 740」「EP8000 720」「EP8000 710」

「EP8000 740」は POWER7®(3.3GHz/3.55GHz/3.7GHz)を最大 16way まで搭載可能な上位エントリーサーバです。現行モデル「EP8000 550」と比べ、トランザクション処理性能が最大約 2 倍に向上し、ミッドレンジモデルクラスの高い処理性能を実現しています。価格性能も現行モデル比で約 5 倍に向上し、費用対効果の高いシステムの構築が可能となります。

「EP8000 720」は POWER7®(3.0GHz)を最大 8way まで搭載可能な中位エントリーサーバです。現行モデル「EP8000 520」と比べトランザクション処理性能が最大約 2 倍に向上するとともに、性能あたりの消費電力量を最大約 60%削減しています。また、ユーザーのシステム環境に応じ、機器の形状をラックマウントモデルとタワーモデルの 2 機種から選択して利用できます。

「EP8000 710」は POWER7®(3.0GHz/3.55GHz/3.7GHz)を最大 8way まで搭載可能な下位エントリーサーバです。高さ 2U^{(*)3}とラインアップ中で最も小型であり、ユーザーシステムを高集積に構築することが可能です。

*3 1U は 44.45mm

これらにより、中小規模の基幹業務システム、データベースやオンライントランザクション処理などのシステム処理を迅速にし、またユーザーのシステム規模や環境に応じた柔軟なシステム構築を可能にします。

■新製品の概要

モデル	形状	プロセッサ (周波数)	最大プロセッサ数	メモリ容量
EP8000 795	ラックマウント	POWER7® (4GHz)	256way	32～8,192GB
EP8000 740	ラックマウント	POWER7® (3.3/3.55/3.7GHz)	16way	16～256GB
EP8000 720	ラックマウント/ タワー	POWER7® (3.0GHz)	8way	8～128GB
EP8000 710	ラックマウント	POWER7® (3.0/3.55/3.7GHz)	8way	8～64GB

■新製品の価格と出荷開始時期

モデル	価格	出荷開始時期
EP8000 795	8,842 万 4,910 円～ (税抜 8,421 万 4,200 円～)	2010 年 11 月 19 日
EP8000 740	532 万 2,975 円～ (税抜 506 万 9,500 円～)	2010 年 10 月 29 日
EP8000 720	275 万 2,155 円～ (税抜 262 万 1,100 円～)	
EP8000 710	265 万 2,405 円～ (税抜 252 万 6,100 円～)	2010 年 11 月 19 日

■他社商標注記

- ・AIX、IBM、POWER7 は、米国およびその他の国における International Business Machines Corporation の登録商標または商標です。
- ・UNIX は、X/Open Company Limited が独占的にライセンスしている米国ならびに他の国における登録商標です。
- ・その他、記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

■エンタープライズサーバ「EP8000 シリーズ」に関するホームページ

<http://www.hitachi.co.jp/EP8000/>

■製品に関するお問い合わせ先

HCA センター 電話:0120-2580-12 利用時間 9:00～12:00、13:00～17:00(土・日・祝日を除く)

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
